



東中学校だより(1) 令和4年4月7日

麓あかくそびえて建てり 校歌の一節より

佐久市立東中学校 〒385-0007 佐久市新子田 1396-1 Tel.67-2392 文責:召田幸司(教頭)



祝 ご入学

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆さま、お子様のご入学、誠におめでとうございます。我が子の姿を見て、感慨もひとしおのことかと思えます。入学式には来賓もお呼びできず、先輩も体育館に入れませんでした。2・3年生および職員一同、心からお祝い申し上げます。

令和4年度がスタートしました

78名の新生が入学しました。入学式の中で話された校長先生、新生代表、生徒会長、保護者代表の“ことば”にもう一度ふれてみましょう。

入学式 学校長式辞より ~様々な価値観に触れる~

七十八名の新生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんが、実り多い中学校生活を送ることを期待して、本校の重点目標について話をします。今年度、本校の重点目標は4つあり、その要点の部分を申し上げますと以下のようになります。

- | | | | |
|------------|--------------|-----------|------------|
| 1 言語や情報の活用 | 2 様々な価値観に触れる | 3 あいさつ、清掃 | 4 他者への思いやり |
|------------|--------------|-----------|------------|

今日はこの中で、「2 様々な価値観」についてお話しします。価値観というのは、単なる考えとは違います。簡単に言えば「どこに価値があると考えているか」というような意味です。例えば、身近な学校生活の中で例を挙げますと、掃除があります。掃除の目的はきれいにすることです。そのためにはしっかりと時間が確保されていること、またほうきや雑巾などの道具が用意されていることが必要です。しかし、もし時間がなかったら、十五分の掃除を五分でやらなければならないとしたら、何を優先したらいいのでしょうか。人によっては雑巾がけを、またある人はほうきで掃くことを優先するかもしれません。ゴミを拾うだけの人もいるでしょう。それらの判断にはそれぞれに合理的な理由があるでしょうが、そこには、その人の価値観が影響しています。価値観は多様ですから、一概にこれは正しい、これは間違っている、というようなことは、なかなか言えるものではありません。



今は掃除の例を挙げましたが、中学校生活の中では、様々な場面で、より多くの価値観がぶつかり合います。トラブルになってしまうこともあります。そんな時に、自分の考えは相手とどう違うのだろう、どうしたら違いを克服できるのだろう、また、それも無理なら、どこで折り合いをつけることができるだろうということを、みんなで知恵を出し合って考えてほしいと思います。それが、様々な価値観に触れる中でのある意味の良さであり、将来、社会に出たときに必ず役に立つものです。

さて、保護者の皆さま、本日はお子様のご入学、おめでとうございます。お子さんの姿を見て、感慨もひとしおのことかと思えます。しかし、中学校時代は、子育ての難しい時ですから、悩まれることも多いかと思えます。お子様のことで気になることがありましたら、お一人で悩むことなく、私どもにご相談ください。そして、お子さんによりよい指導・支援が、家庭と学校で協力していただけるよう、ともに手をたずさえて取り組んでいきましょう。

新生歓迎のことば (生徒会長 谷津さん) ~悔いのないよう様々なことに挑戦~

新生の皆さんは今、どんな気持ちを抱えていますか。これから始まる新たな生活に嬉しさや楽しさがあると同時に、慣れない環境への不安、悩みもあると思います。私も2年前は同じような気持ちでいっぱいでした。しかし、何事も挑戦してみることで、沢山の友達や自分自身の成長につながると思います。また、困った時は先生や先輩方に遠慮なく聞いてください。これからの中学校生活を大切に、そして楽しみながら過ごしてください。



さい。

中学校では沢山のことが新たに始まります。例えば部活動では、仲間と共に練習に励み、大会やコンクールに挑みます。その中で、時にはくじけてしまうこともあるかもしれませんが、きっと色々な経験、喜び、達成感などが味わえると思います。

また、中学校には生徒会があります。生徒会ではよりよい東中学校をつくるため、各委員会や全校生徒一人ひとりが様々な活動に取り組めます。文化祭や体育祭などの行事では、私たちが主体となって運営していきます。皆さんも一緒に、東中の生徒会を盛り上げていきましょう。

中学校では勉強も難しくなります。時には悩むこともあるかもしれませんが、勉強を通して様々な力をつけることができたり、これからの未来につながっていくこともあったりします。また、勉強や部活との両立もとても難しいです。その大きな壁にぶつかってしまうことがあると思います。ですが、中学校には優しい先生方や先輩がいます。きっとよい助けになったり、ヒントが得られたりすると思います。そして、その苦難を乗り越えることができれば、自分自身大きく成長するでしょう。

中学校生活の3年間はあっという間に過ぎてしまいます。だからこそ、悔いのないような様々なことに積極的に取り組み、充実した生活を送ってください。共に学び、成長していきましょう。在校生一同、皆さんと過ごす日々を楽しみにしています。

新しく10名の先生方をお迎えしました

本年度、10名の先生方が加わりました。建学の精神とでもいう「流汗悟道」を胸に多くの汗をかき、東中の「本年度の重点」のために努力してまいります。どうぞよろしくお願ひします。

黒岩 敏弘 先生	理科	佐久市立浅間中学校より
梅田 浩行 先生	国語	上田市立第五中学校より
内田 滋 先生	理科	上田市立第三中学校より
熊谷 修一 先生	音楽	千曲市立戸倉上山田中学校より
石原 大暉 先生	保体	組合立小海中学校より
湯澤 周也 先生	数学	埼玉県越谷市立東中学校より
村田 麻美 先生	養護	長野市立中条中学校より
桜井 愛 先生	図書館司書	佐久市立岸野小学校より
清水 達男 先生	業務職員	佐久市立平根小学校より
関 武登 先生	初任研指導	南牧村立南牧中学校より

〈本年度の重点〉

- 1 言語や情報を正しく活用して自分の判断に生かす
- 2 様々な価値観に触れる
- 3 あいさつや清掃など基本的な生活力の確立
- 4 他者への思いやり

新しい学校生活での不安や悩みは いつでも気軽に相談しよう！

新学期をむかえるにあたり、いつもと違う生活の中で知らず知らずのうちに心に疲れや不安をかかえてしまう人もいるかもしれません。そんな時は、「学校の先生」「お家の人」に話してみましよう。でも話せる人がいない…そんな時でもあなたの不安な気持ちを話せる場所があります。

○学校生活相談センター 0120-0-78310 (24時間対応)

○長野県こども支援センター 0800-800-8035 (月～土 10:00～18:00)

長野県教育委員会 心の支援課